

2014年3月期

決算説明会

2014年 6月3日



2014年3月期 実績 前期比

【連結】

(単位:百万円)

	13年3月期 実績	14年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	24,485	23,608	△877	△3.6%
金融汎用・選挙システム機材	6,736	6,251	△485	△7.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,404	6,328	△76	△1.2%
不動産賃貸・リース事業等	229	224	△5	△2.2%
売上高合計	37,856	36,412	△1,444	△3.8%
営業利益	1,603	1,204	△399	△24.9%
経常利益	1,798	1,322	△476	△26.5%
当期利益	801	761	△40	△5.0%
1株利益	100円94銭	100円60銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2014年3月期 実績 前期比

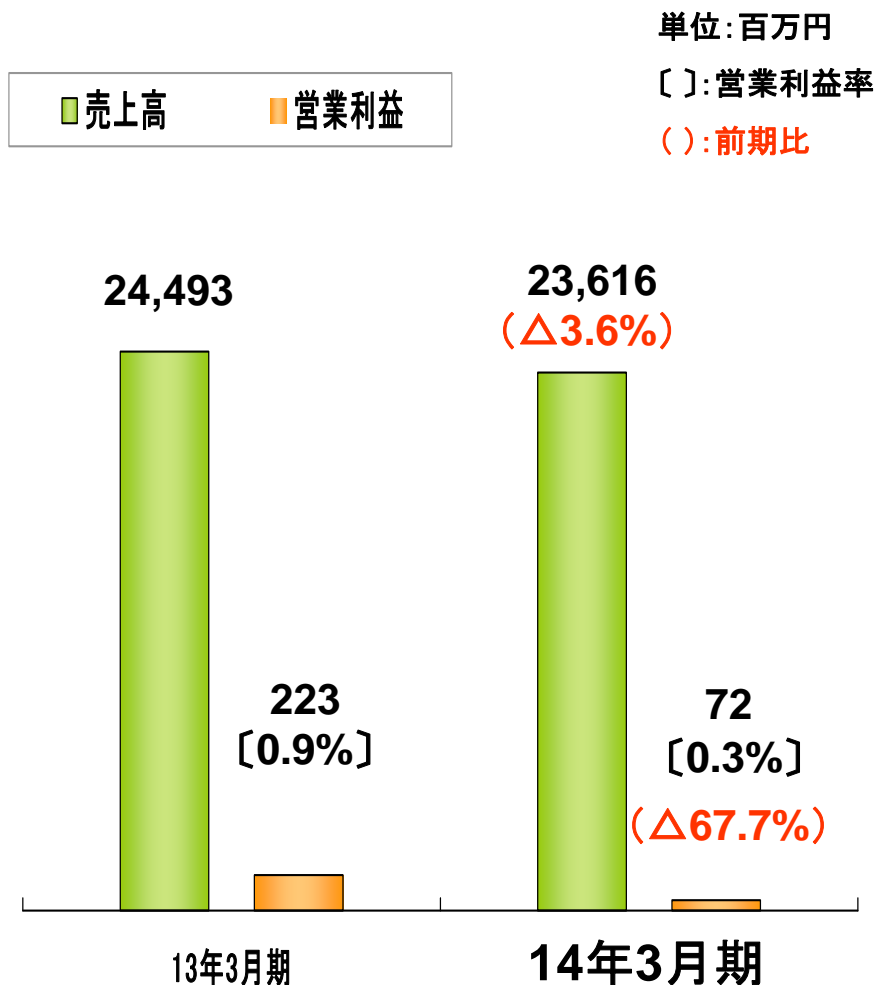
【 単 体 】

(単位:百万円)

	13年3月期 実績	14年3月期 実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	6,970	6,913	△57	△0.8%
印刷システム機材	15,622	15,055	△567	△3.6%
金融汎用システム機材	2,378	2,630	252	10.6%
選挙システム機材	4,393	3,616	△777	△17.7%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,404	6,328	△76	△1.2%
売上高合計	35,769	34,545	△1,224	△3.4%
営業利益	824	589	△235	△28.6%
経常利益	1,030	737	△293	△28.5%
当期利益	553	249	△304	△55.0%
1株利益	69円67銭	32円93銭		

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 236億16百万円(前期比3.6%減)

■情報システム機材:

文書のデジタル化業務の受注減少。主要顧客の官公庁の予算縮小続き、大口案件が減少。

■印刷システム機材:

印刷機器の販売が減少。

営業利益

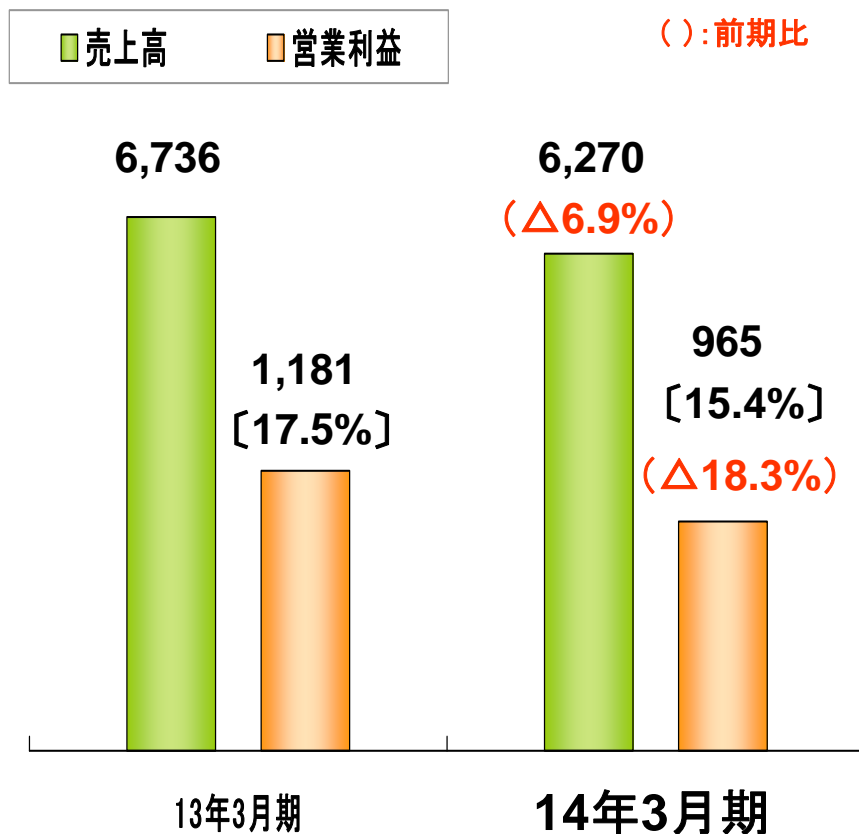
営業利益: 72百万円(前期比67.7%減)

■情報システム機材の利益率低下により減益。

金融汎用・選挙システム機材

売上高・営業利益

単位:百万円
〔 〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 62億70百万円(前期比6.9%減)

■金融汎用システム機材:

金融機関の設備投資需要の増加により、セキュリティ機器や紙幣整理機の販売が伸長し増収。

■選挙システム機材:

参議院選挙や東京都知事選挙向け機材販売が好調に推移するも、前年の衆院選需要に及ばず減収。

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高についてはP.1下段の単体表を参照。

営業利益

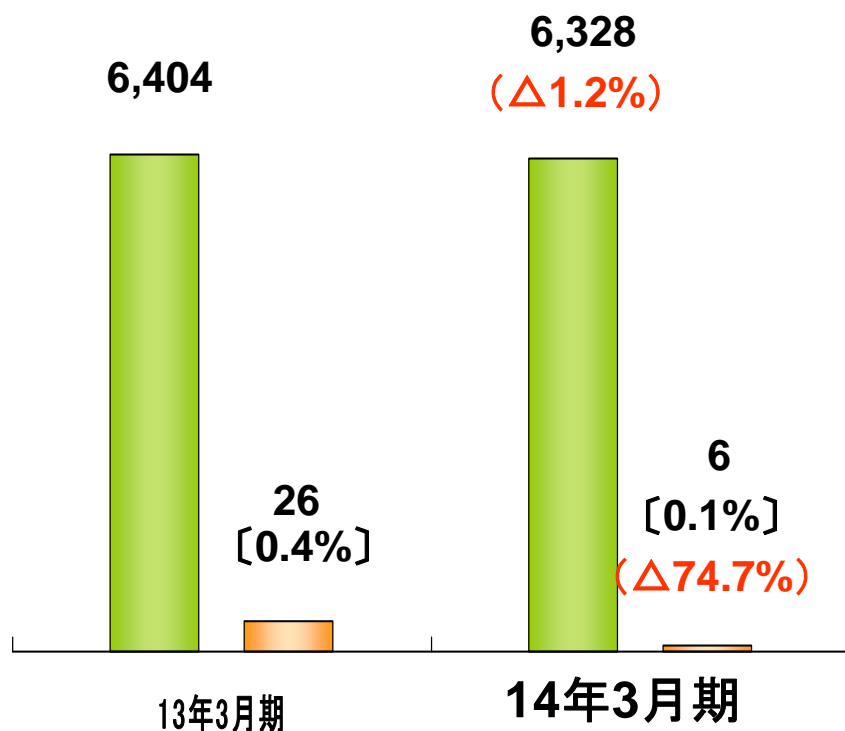
営業利益: 9億65百万円(前期比18.3%減)

■選挙システム機材の販売減により減益。

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位:百万円
〔〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 63億28百万円(前期比1.2%減)

- 印刷用紙の販売は伸長するも、紙器用板紙の販売減や特殊包装紙の需要減少により、若干の減収。

営業利益

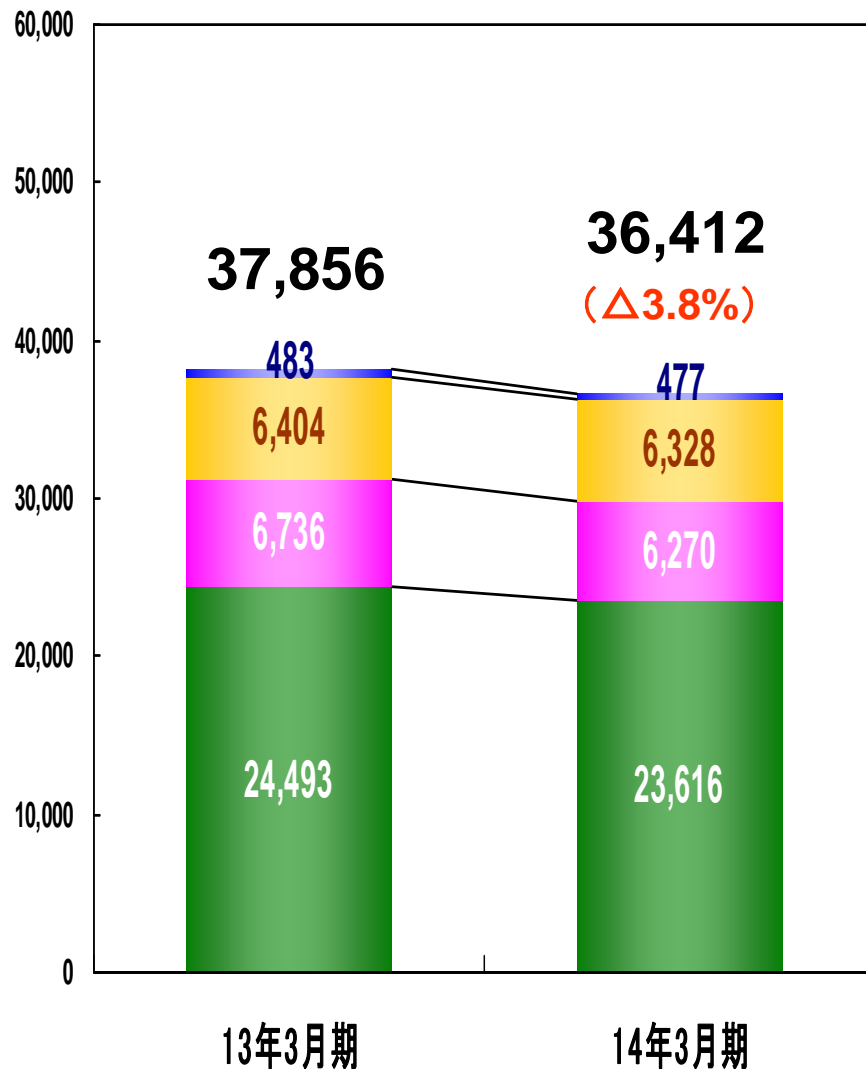
営業利益: 6百万円(前期比74.7%減)

- 販売商品構成の変化により、利益率低下し減益。

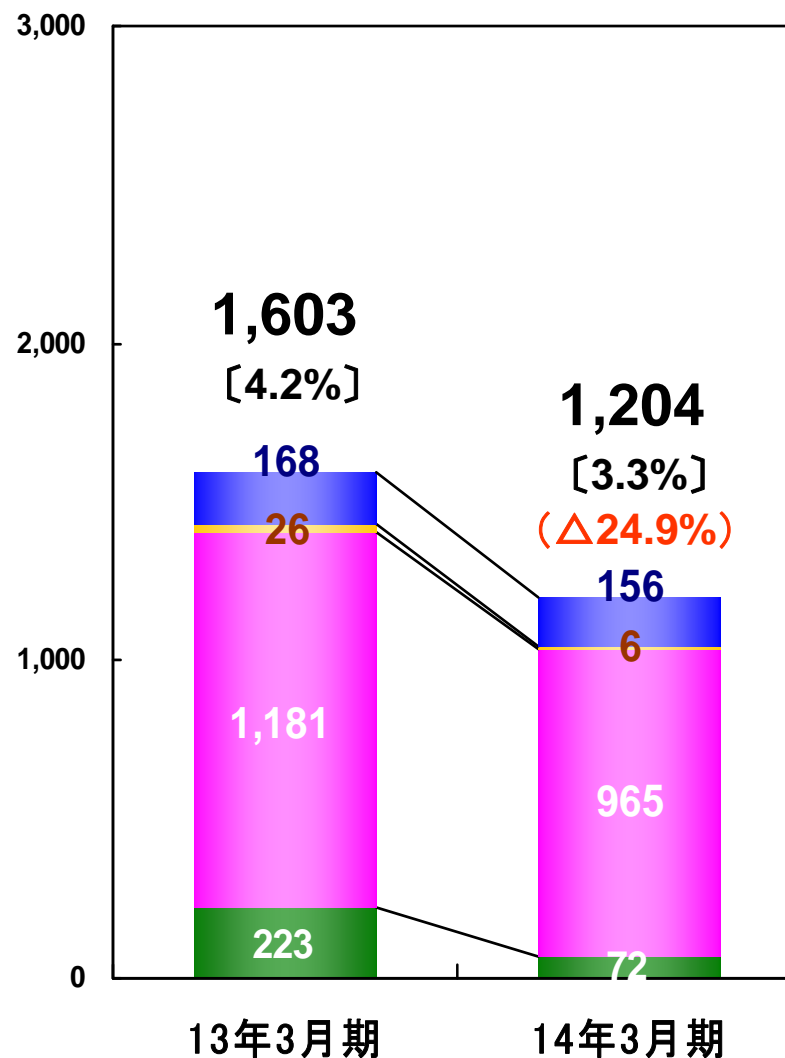
セグメント別売上高・営業利益(前期比)

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む



営業利益



単位:百万円
 []:営業利益率
 ():前期比

- 不動産賃貸・リース事業等
- 紙・紙加工品
- 金融汎用・選挙システム機材
- 情報・印刷・産業システム機材

2014年3月期 実績 前期比

【連結】

* 各セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		13年3月期 実績	14年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	24,493	23,616	△877	△3.6%
	営業利益	223	72	△151	△67.7%
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	6,736	6,270	△466	△6.9%
	営業利益	1,181	965	△216	△18.3%
紙・紙加工品	売上高	6,404	6,328	△76	△1.2%
	営業利益	26	6	△20	△74.7%
不動産賃貸・ リース事業等	売上高	483	477	△6	△1.2%
	営業利益	168	156	△12	△7.1%
消 去	売上高	△261	△280	△19	
	営業利益	2	2	0	
合 計	売上高	37,856	36,412	△1,444	△3.8%
	営業利益	1,603	1,204	△399	△24.9%

2015年3月期 見通し 前年比

売上高 情報システム機材分野「文書デジタル化業務」の受注回復で微増収。

利益 国政選挙予定なく選挙システム機材販売の減収影響により減益。

【連結】

(単位:百万円)

	14年3月期 実績	15年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	23,608	25,541	1,933	8.2%
金融汎用・選挙システム機材	6,251	4,988	△1,263	△20.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,328	6,400	72	1.1%
不動産賃貸・リース事業等	224	209	△15	△6.7%
売上高合計	36,412	37,139	727	2.0%
営業利益	1,204	919	△285	△23.7%
経常利益	1,322	957	△365	△27.6%
当期利益	761	612	△149	△19.6%
1株利益	100円60銭	82円22銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2015年3月期 見通し 前年比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	14年3月期 実績	15年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	6,913	8,150	1,237	17.9%
印刷システム機材	15,055	15,500	445	3.0%
金融汎用システム機材	2,630	2,850	220	8.4%
選挙システム機材	3,616	2,100	△1,516	△41.9%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,328	6,400	72	1.1%
売上高合計	34,545	35,000	455	1.3%
営業利益	589	584	△5	△0.9%
経常利益	737	736	△1	△0.2%
当期利益	249	441	192	77.0%
1株利益	32円93銭	59円25銭		

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」



14年3月期の配当金

- 中間配当(実施): 普通配当 10円
+ 特別配当 5円
- 期末配当(予定): 普通配当 10円

年間配当金: 25円

配当金推移:

11年3月期実績: 年間配当28円(普通配当20円 + 特別配当8円)

12年3月期実績: 年間配当20円(普通配当20円)

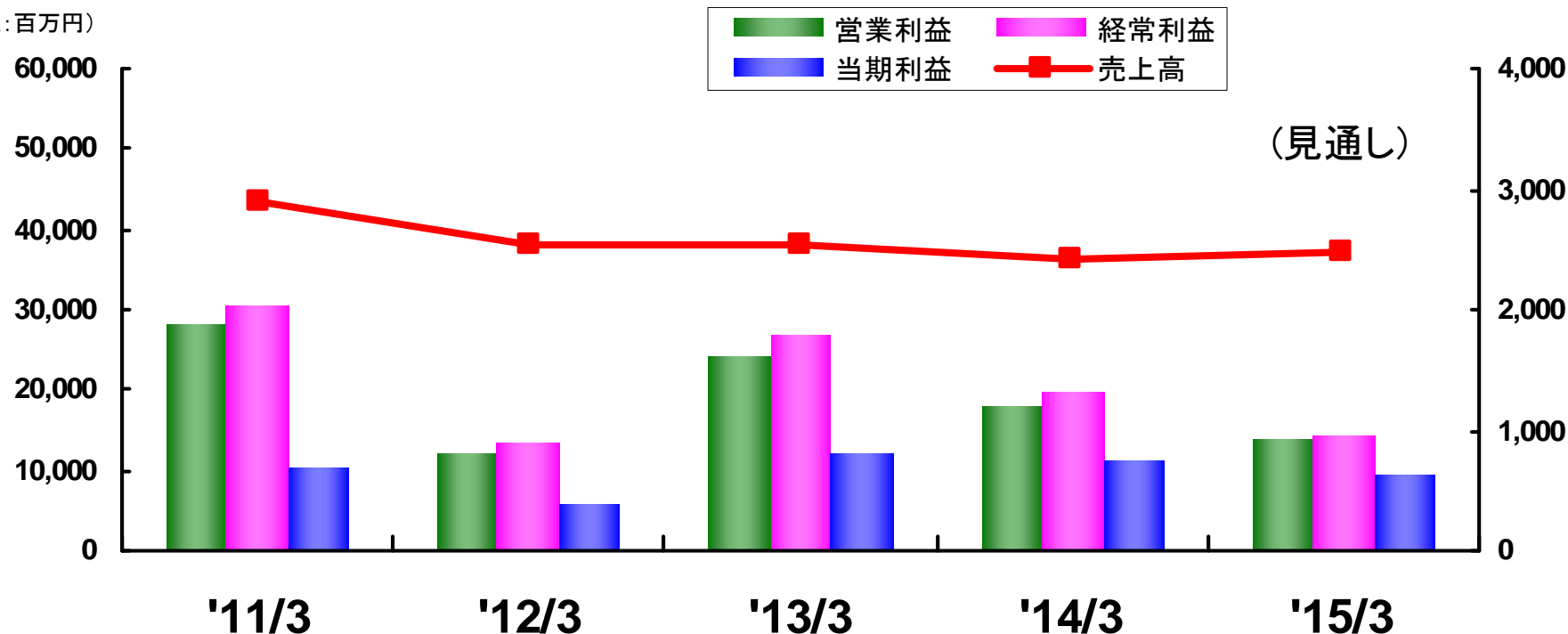
13年3月期実績: 年間配当30円(普通配当20円 + 特別配当10円)

14年3月期 : 年間配当25円(普通配当20円+特別配当5円)

15年3月期予定: 年間配当20円(中間配当10円+期末配当10円)

売上・利益の推移（連結）

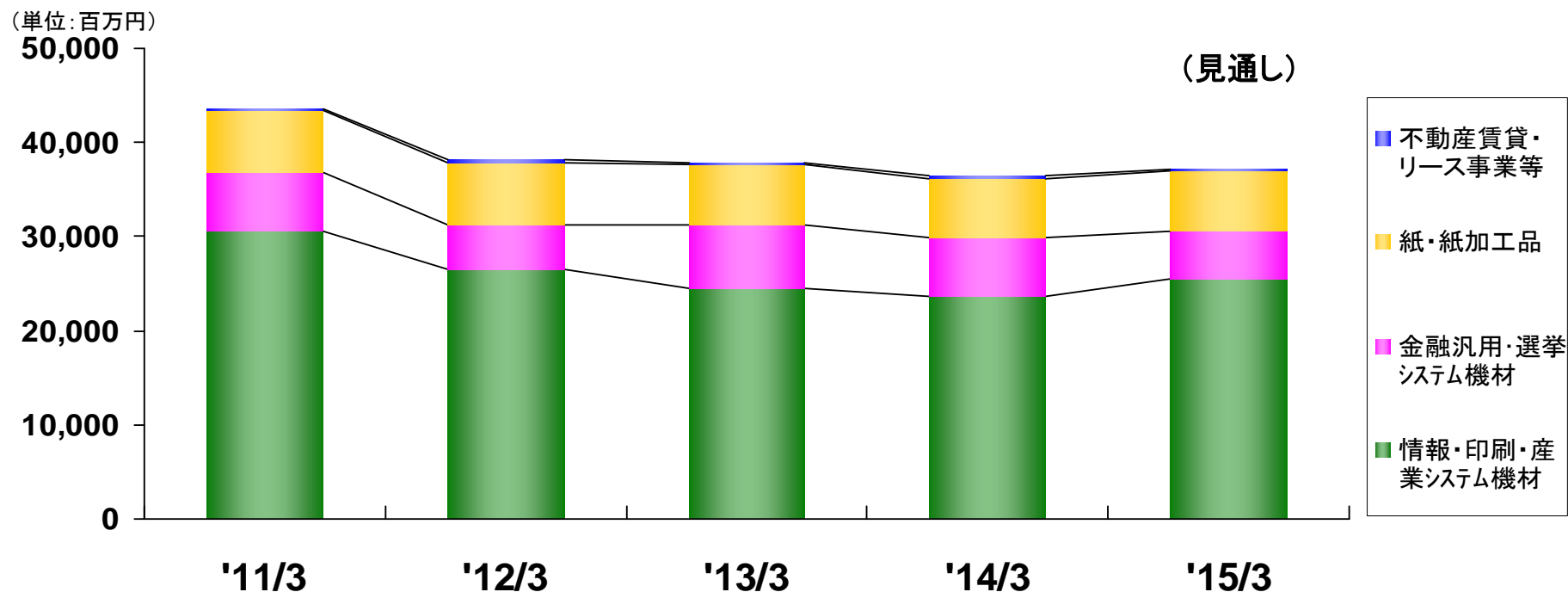
(単位:百万円)



(単位:百万円)

	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(見通し)
売上高	43,604	38,126	37,856	36,412	37,139
営業利益	1,870	795	1,603	1,204	919
経常利益	2,016	890	1,798	1,322	957
当期利益	675	388	801	761	612

セグメント別売上高推移（連結）

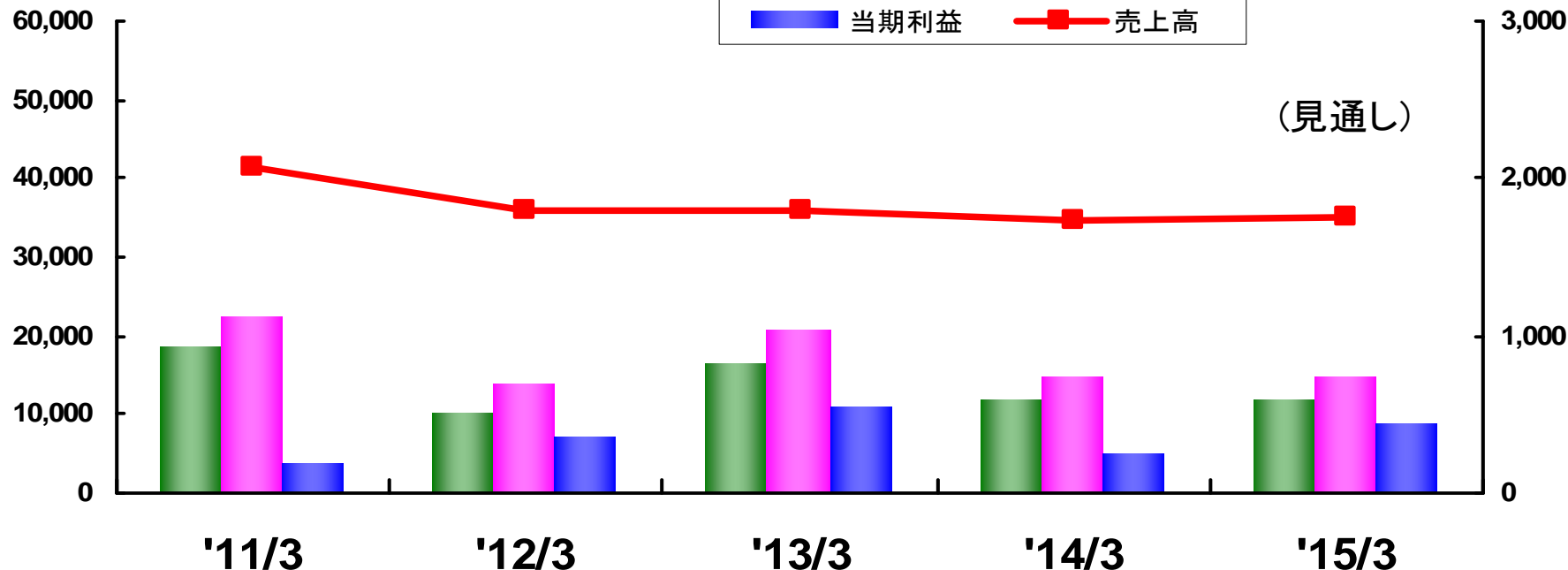


(単位:百万円)

	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	30,569	26,536	24,485	23,608	25,541
金融汎用・選挙システム機材	6,200	4,689	6,736	6,251	4,988
紙・紙加工品	6,602	6,669	6,404	6,328	6,400
不動産賃貸・リース事業等	232	231	229	224	209
合計	43,604	38,126	37,856	36,412	37,139

売上・利益の推移（単体）

(単位:百万円)

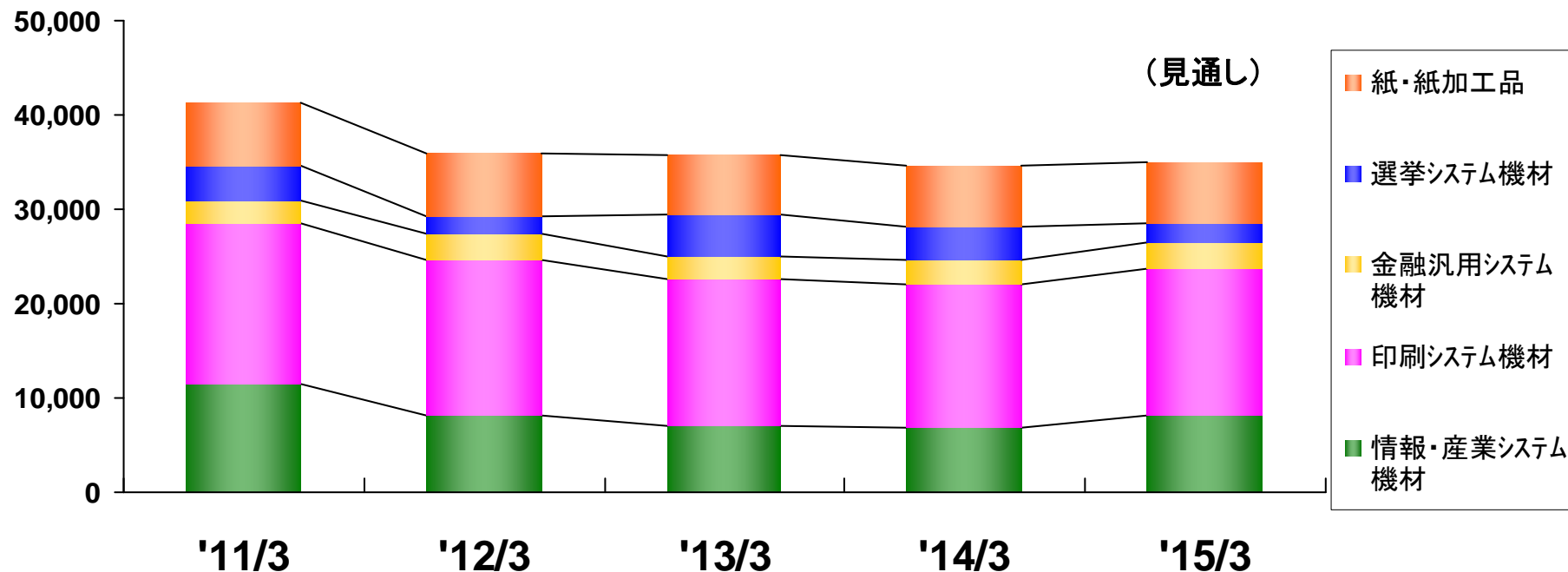


(単位:百万円)

	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(見通し)
売上高	41,242	35,909	35,769	34,545	35,000
営業利益	931	503	824	589	584
経常利益	1,128	703	1,030	737	736
当期利益	190	365	553	249	441

部門別売上高推移（単体）

（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(見通し)
情報・産業システム機材	11,424	8,186	6,970	6,913	8,150
印刷システム機材	17,026	16,369	15,622	15,055	15,500
金融汎用システム機材	2,496	2,772	2,378	2,630	2,850
選挙システム機材	3,692	1,912	4,393	3,616	2,100
紙・紙加工品	6,602	6,669	6,404	6,328	6,400
合計	41,242	35,909	35,769	34,545	35,000

業績の推移

【連 結】

(単位:百万円)

	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3 見通し
売 上	46,563	42,438	46,669	43,604	38,126	37,856	36,412	37,139
情 報 ・ 印 刷	29,778	29,853	33,263	30,569	26,536	24,485	23,608	25,541
金 融 汎 用 ・ 選 挙	7,917	4,216	5,843	6,200	4,689	6,736	6,251	4,988
紙 ・ 紙 加 工 品	8,639	8,123	7,334	6,602	6,669	6,404	6,328	6,400
不 動 産 賃 貸 ・ リ ー ス 事 業 等	228	245	227	232	231	229	224	209
合 計	46,563	42,438	46,669	43,604	38,126	37,856	36,412	37,139
営 業 利 益	2,476	923	3,557	1,870	795	1,603	1,204	919
経 常 利 益	2,683	1,119	3,766	2,016	890	1,798	1,322	957
当 期 純 利 益	1,410	76	2,254	675	388	801	761	612
1 株 利 益	177円54銭	9円64銭	283円74銭	85円00銭	48円91銭	100円94銭	100円60銭	82円22銭
設 備 投 資	378	377	662	386	365	320	273	174
減 価 償 却 費	397	403	494	549	385	355	326	340
研 究 開 発 費	30	98	139	59	99	106	100	92

【単 体】

(単位:百万円)

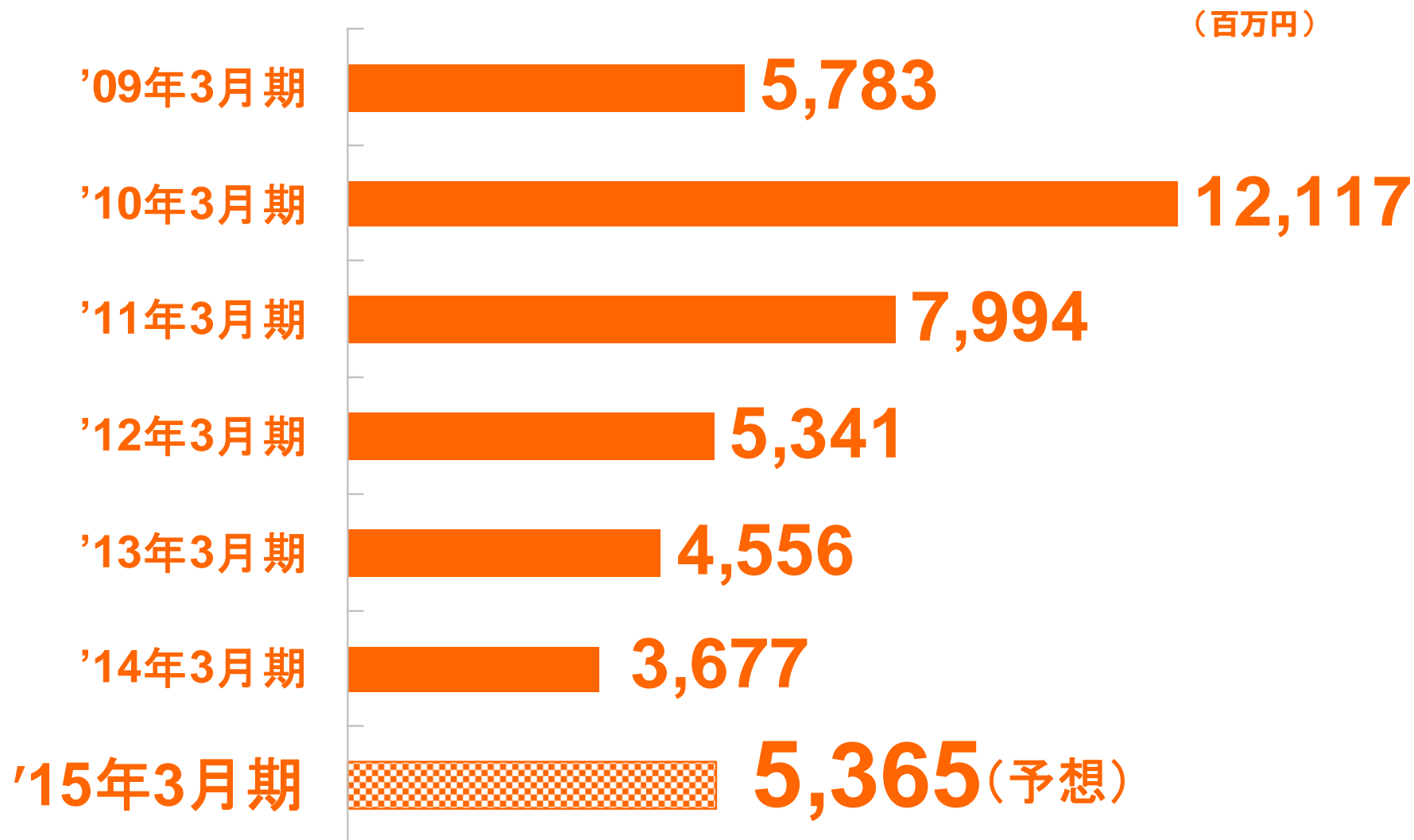
	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3 見通し
売 上	44,178	40,145	44,637	41,242	35,909	35,769	34,545	35,000
情 報	10,220	10,379	16,017	11,424	8,186	6,970	6,913	8,150
印 刷	17,417	17,435	15,436	17,026	16,369	15,622	15,055	15,500
金 融 汎 用	4,255	2,787	2,598	2,496	2,772	2,378	2,630	2,850
選 挙	3,645	1,418	3,250	3,692	1,912	4,393	3,616	2,100
紙 ・ 紙 加 工 品	8,639	8,123	7,334	6,602	6,669	6,404	6,328	6,400
合 計	44,178	40,145	44,637	41,242	35,909	35,769	34,545	35,000
営 業 利 益	1,754	758	2,281	931	503	824	589	584
経 常 利 益	2,031	1,046	2,528	1,128	703	1,030	737	736
当 期 純 利 益	589	264	1,445	190	365	553	249	441
1 株 利 益	74円15銭	33円23銭	181円87銭	24円03銭	46円05銭	69円67銭	32円93銭	59円25銭

メディアコンバート事業

《文書のデジタル化》

1. メディアコンバート売上の推移(連結売上)

(情報・印刷・産業システム機材セグメント)



2. 需要分析

■ 官公庁・自治体からの需要

(売上構成比:70%)

- 「公文書管理法」の施行(2011年4月)
= 各省庁における行政文書の管理強化
- 各自治体へも公文書の管理強化が波及
- 「国土強靱化計画」に関わる需要

■ 民間企業からの需要

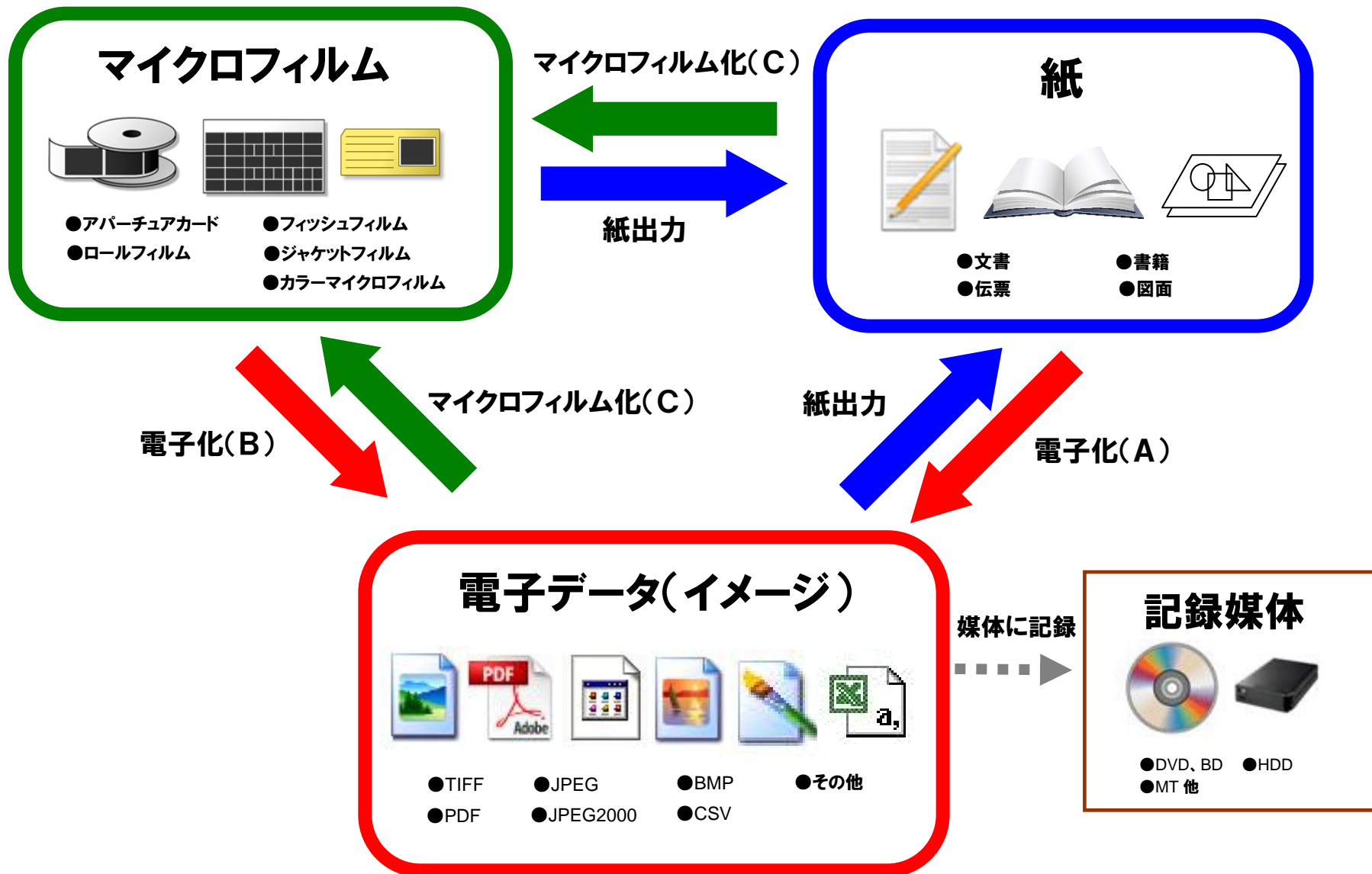
(売上構成比:30%)

- 業務効率向上のためのIT化進展
- 「e 文書法」施行 = 財務・税務書類:電子化文書での保存を認める

■ セキュリティ対策としての需要

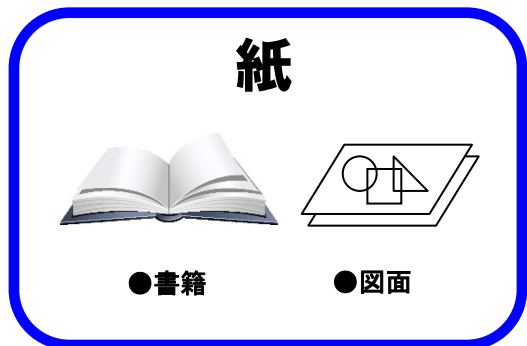
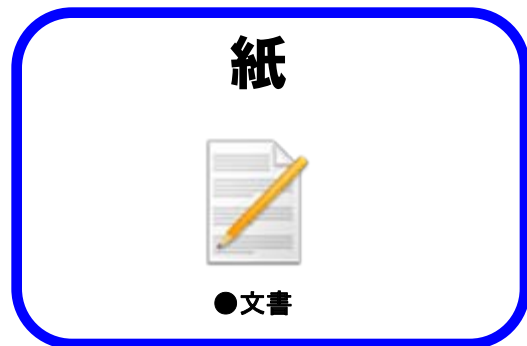
- 震災の教訓:紙媒体による文書保管リスク  データとして分散化

3. メディアコンバートサービスの概要



(A) 紙媒体を電子データ化するサービス

- ペーパースキャニング : 文書・書籍及び技術資料・図面等をお預かりし整理・分類した後、パソコンで検索・閲覧するため電子媒体(CD、DVD、etc.)にコンバート(変換)します。情報のデジタル化・コンパクト化。
- データ入力 : デジタルデータのデータベース検索のために必要な情報の入力。



(B) マイクロフィルムを電子データ化するサービス

●マイクロフィルムコンバート： 各種フォームのマイクロフィルムをお預かりし、整理・分類してパソコンによる検索・閲覧用の電子媒体(CD、DVD、etc.)へコンバート(変換)します。


●データ入力 : デジタル・フィルムイメージのデータベース検索のために必要な情報の入力。



(C) 紙媒体・電子データをマイクロフィルム化するサービス

●マイクロフィルム撮影：紙からマイクロフィルムに変換します。

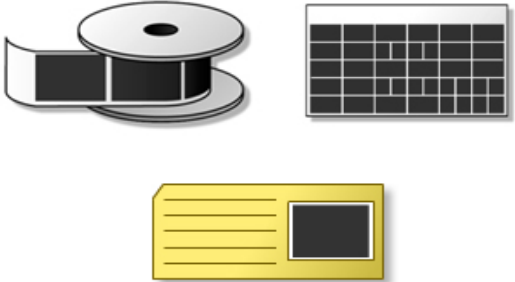
紙



- 文書
- 書籍
- 伝票
- 図面

マイクロフィルム
カメラ撮影

マイクロフィルム



- フィッシュフィルム
- アパーチュアカード
- ロールフィルム
- ジャケットフィルム
- カラーマイクロフィルム

●マイクロフィルム撮影：電子データからマイクロフィルムに変換します。

電子データ(イメージ)



電子化文書 + CSV(属性)
(TIFF, PDF, BMP, JPEG, JPEG2000他)

ドキュメントアーカイブシステム

4. 特徴・強み

- 元資料に対する万全なセキュリティ管理
- 高品質の加工処理
- 高い生産性・・・国内最大のイメージングセンター

- デジタルデータの作成
- データの検査
- 検索情報の入力

一貫した工程管理



正確で効率的なデータベース作り

長年のマイクロフィルム化サービスのノウハウ

5. 国内最大のイメージングセンター(江東区豊洲)



広大なイメージングセンター-1



広大なイメージングセンター2



書籍のスキャン



ペーパースキャニング1



X線フィルムスキャニング



ペーパースキャニング2

株式会社ムサシ 広報室

住所: 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目20番36号

TEL: 03-3546-7710(直通)

FAX: 03-3546-7831

E-mail: ir@musashinet.co.jp

【ホームページ】

<http://www.musashinet.co.jp/>